

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	211000-01-11
事務事業名	人間万燈まつり事業 (自治文化課分)			担当部課	市民生活部 自治文化課
				電話番号	04-2964-1111 内線 2145
総合計画 基本計画	施策の大綱	05	活気に満ちたまちづくり	実施期間	昭和53年 ~ 年
	政策(節)	04	市民文化の振興	その他の計画	
	施策(項)	01	市民文化創造		
予算事業名	人間万燈まつり実施事業			予算事業番号	236, 237
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の 背景・経緯	背景：万燈まつりは、旧村合併弊害の除去や人口急増に伴う新旧住民の融和といった目的から、一年に一度、市民が一堂に会し市民同士が交流を深められるよう開催した。併せて、この事業を展開していくことにより、自分たちのまちに誇りと愛着を感じ、人と人との絆を大切にしたまちづくりを進めていくことも開催背景となった。 現状：前年度の反省点を改善しながら実施している。				

2 事務事業の目的・内容			
対象	全市民及び来訪者	実施の根拠 (法令・条例等)	なし
目的 (もたらそうと する成果)	年に一度、市民や市内の伝統・創作文化が一堂に会する、市民の主体的な参画を前提とした事業を実施することによって、市民と行政の協働によるまちづくりを推進する。		
全体の事業 内容	万燈まつり実施のための準備、会議(本部系会議及び各部会での会議 計約25回)、当日運営、後片付けを市民と行政との協働により実施する。また、万燈まつりの運営・実施をマスメディア等にPRすることにより、「元気な人間」のイメージを全国へ発信する。		

3 事務事業の実施状況と成果									
令和 1年度の実施内容	10月26日(土)・27日(日)、産業文化センター周辺、彩の森入間公園、市民会館を会場に、第41回人間万燈まつりを開催した。2日間とも好天に恵まれ、実行委員会構成団体をはじめとする多くの方々からの支援、協力、理解を得て大きな事故もなく実施することができた。								
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
実施 状況	① 参加団体数	目標値又は前年度値	団体	700	700	588	0	令和元年度から前年度実績 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 前年度実績 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		実績値	団体	576	588	596			
		達成率又は前年度比	%	82.29	84	101.36			
	② 市民スタッフ数	目標値又は前年度値	人	120	135	133	0		
		実績値	人	135	133	178			
		達成率又は前年度比	%	112.5	98.52	133.83			
	③	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
	④	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)	
成果	① 来場者数	目標値又は前年度値	人	400,000	160,000	244,000	0	前年度実績 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
		実績値	人	160,000	244,000	218,000			
		達成率又は前年度比	%	40	152.5	89.34			
	②	目標値又は前年度値							
		実績値							
		達成率又は前年度比	%						

※無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	18,886 千円	19,725 千円	19,977 千円	19,360 千円	
		決算(見込)額 ①	18,392 千円	18,964 千円	19,371 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	1.7 人	1.62 人	1.97 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0.05 人	0 人	0.06 人	
		人件費 ②	15,068 千円	11,782 千円	13,873 千円		
	総事業費 ③=①+②		33,460 千円	30,746 千円	33,244 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		33,460 千円	30,746 千円	33,244 千円			
効率性 指 標	指標名	来場者数 ⑦	160,000 人	244,000 人	218,000 人		
	コスト	来場者一人当たり ③÷⑦	209 円	126 円	152 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個別評価	必要性	有効性	効率性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総合的評価	評 価		今後の方向性
	万燈まつりに集う市民の創造力と知恵を結集し、時代の要請や流行にあわせた企画・催しを行った。これにより多くの市民が力を合わせて企画・運営する、市民が主役の「市民まつり」として実施することができた。ふるさと入間の秋の風物詩・心のよりどころとして市民に定着しており、地域コミュニティの活性化や人と人との繋がりを大切に実施することができた。協賛金の募集のため新たに金の提灯をつくり、歳入の増額に取り組んだ。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改善課題	令和 1年度の取り組み課題		改善の評価
	歳入確保と歳出の抑制について強化するとともに、その対応策を検討し取り組む。		
	令和 2年度の取り組み課題		
歳入確保に向け新たな企画の創出と歳出の抑制に向けた予算の見直しを徹底するとともに、真の市民協働の実現のために、より多くの来場者が訪れ、歓び、活気ある入間市最大規模のイベントとして事業を展開する。			
令和 3年度の取り組み課題			
他市の市民まつりに関する聞き取り調査を行い、さらなる歳入の確保と歳出の抑制、来場者の増加に向けた新たな取り組みを実施する。			

◆ 2次評価

総合的評価	今後の方向性	具体的内容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	